

- 問1 北陸地方の富山県において、アルミニウム工業が発達した理由として、この地域の自然環境とエネルギー源の関係について述べたものとして正しいものを選びなさい。 (2024年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|-------------------------------------|--|---|
| 1. 森林資源から得られる木材を燃料としたバイオマス発電が、工場の熱源を供給した | 2. 高い山々と豊富な降水量を活かした水力発電が、大量の電力を供給した | 3. 広大な平野部と日照時間を活かした太陽光発電が、クリーンな電力を供給した | 4. リアス海岸の入り組んだ地形を活かした原子力発電が、安定した電力を供給した |
|--|-------------------------------------|--|---|
- 問2 静岡県の太平洋沿岸を中心に広がる工業地域についての説明として、最も適切なものはどれですか。この地域は、オートバイや楽器の製造が盛んな都市や、豊富な水資源を利用した製紙業が発達した都市を有しています。 (2026年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|-----------|-----------|-----------|
| 1. 北関東工業地域 | 2. 中京工業地帯 | 3. 京浜工業地帯 | 4. 東海工業地域 |
|------------|-----------|-----------|-----------|
- 問3 愛知県瀬戸市は、鎌倉時代から続く伝統的な工芸品の産地として知られています。この地域で生産される、良質な粘土を原料とした「瀬戸焼」などの工芸品を総称して何と呼びますか。 (2021年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|--------|-------|-------|
| 1. 漆器 | 2. 陶磁器 | 3. 鉄器 | 4. 織物 |
|-------|--------|-------|-------|
- 問4 中部地方の日本海側に位置する各県の県庁所在地について述べた文として、正しいものはどれか、次の中から選びなさい。 (2024年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 新潟県の県庁所在地は長野市であり、内陸部に位置している。 | 2. 石川県の県庁所在地は金沢市であり、県名と都市名が異なっている。 | 3. 石川県の県庁所在地は新潟市であり、信濃川の河口に位置している。 | 4. 富山県の県庁所在地は岐阜市であり、飛騨山脈の西側に位置している。 |
|---------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|-------------------------------------|
- 問5 日本の地形の特色について述べた次の文のうち、中部地方に位置する「木曾山脈」の説明として最も適切なものを選びなさい。 (2023年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|-----------------------------------|----------------------------------|
| 1. 新潟県と群馬県の県境に位置し、季節風を遮ることで日本海側に大雪をもたらす山脈。 | 2. 飛騨山脈と赤石山脈の間に位置し、日本アルプスの一角をなす標高の高い山脈。 | 3. 中国地方の中央部を東西に走り、山陰と山陽の気候を分ける山脈。 | 4. 東北地方の中央を南北に走る、日本で最も長い距離を持つ山脈。 |
|--|---|-----------------------------------|----------------------------------|
- 問6 中部地方を東西に横断する地形の断面を考えたとき、標高3000メートル級の山々が連なる「日本アルプス」の中で、最も西に位置する飛騨山脈と、最も東に位置する赤石山脈の間に位置している山脈があります。通称「中央アルプス」とも呼ばれるこの山脈の名称を選びなさい。 (2023年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 鈴鹿山脈 | 2. 越後山脈 | 3. 奥羽山脈 | 4. 木曾山脈 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問7 岐阜県の多治見市周辺は、古くから「美濃焼」に代表される伝統産業の拠点として知られてきました。現在、この地域では伝統的な技術を応用し、電子機器の部品や医療用素材などに用いられる先端素材の生産が盛んですが、その名称として正しいものを選択してください。 (2019年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------|---------------|---------|------------|
| 1. バイオプラスチック | 2. ファインセラミックス | 3. 合成繊維 | 4. パルプ・紙製品 |
|--------------|---------------|---------|------------|
- 問8 中部地方にある中部国際空港は、24時間運用が可能な人工島に建設され、国内外の乗り換え拠点としての役割を強化しています。このような空港が「24時間運用」を重視する理由として、最も適切な背景はどれですか。 (2019年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 大型旅客機の離着陸を禁止し、燃料消費の少ない小型機専用の拠点とするため | 2. 滑走路の点検をすべて日中に行い、夜間は空港内を観光施設として開放するため | 3. 時差のある世界各地からの便を柔軟に受け入れ、深夜や早朝の乗り継ぎ需要に対応するため | 4. 空港周辺の騒音問題を完全に解消し、周辺住民の夜間の移動手段を確保するため |
|--|---|--|---|
- 問9 中部地方で見られる「6月から10月にかけての収穫量が、11月から5月の収穫量を大幅に上回る」というレタスの生産状況を説明した文として、適切なものはどれか、選びなさい。 (2016年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------------|---------------------------------------|--|-------------------------------------|
| 1. 冬の温暖な気候とビニールハウスを利用した促成栽培が行われている | 2. 大消費地である東京や名古屋に近いため、通年で新鮮な野菜を出荷している | 3. 夏の涼しい気候を利用した抑制栽培が行われ、出荷時期を平地とずらしている | 4. 機械化が進んだ大規模な農地で、年に2回異なる農作物を栽培している |
|------------------------------------|---------------------------------------|--|-------------------------------------|
- 問10 明治末期の1910年ごろに測図された長野県内の地形図には、製糸学校の周囲の広大な土地に、ある植物を栽培していることを示す地図記号が隙間なく描かれています。この地域で当時盛んであった、カイコの餌を育てるための土地利用を示す地図記号として正しいものはどれですか。 (2018年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|------|--------|-------|
| 1. 桑畑 | 2. 田 | 3. 果樹園 | 4. 茶畑 |
|-------|------|--------|-------|
- 問11 日本で最も長い河川であり、長野県から新潟県へと流れて日本海に注ぐ河川の名称として正しいものを、次のうちから選びなさい。 (2025年 愛媛県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|---------|--------|--------|
| 1. 石狩川 | 2. 阿賀野川 | 3. 信濃川 | 4. 利根川 |
|--------|---------|--------|--------|
- 問12 川が山地から平地に出る場所では、流れの勢いが弱まることで、運ばれてきた土砂が堆積し、扇のような形をした地形がつくられます。山梨県の甲府盆地のふちなどに多く見られるこの地形を何といいますか。 (2025年 青森県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|---------|--------|-------|
| 1. 三角州 | 2. カルデラ | 3. 扇状地 | 4. 台地 |
|--------|---------|--------|-------|
- 問13 中部地方の太平洋沿岸部で行われている、温室やビニールハウスを活用した「施設園芸農業」の利点について、その背景や目的を説明した文として最も適切なものはどれですか。 (2022年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 自然環境の影響を抑え、気温や湿度を管理することで、季節を問わず計画的に作物を生産・出荷できる。 | 2. 高冷地の冷涼な夏の気候を活かして、他の地域よりも収穫の時期をあえて遅らせることで、競合を避けて高い価格で販売できる。 | 3. 広大な土地に大規模な機械を導入することで、土地の単位面積あたりの収穫量を増やし、穀物を大量生産できる。 | 4. 大消費地に近い立地を活かして、収穫したばかりの鮮度が高い野菜を、輸送コストを抑えて市場へ届けることができる。 |
|--|---|--|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 2 高い山々と豊富な降水量を活かした水力発電が、大量の電力を供給した	アルミニウムは「電気の缶詰」と呼ばれるほど、製造工程において多量の電力を消費します。富山県では、標高の高い山地からの急な傾斜と、全国5位（約2374mm）という極めて多い降水量・積雪量を活用した水力発電が古くから盛んでした。この安価な電力が供給されたことが、エネルギー多消費型産業であるアルミニウム工業が立地する最大の要因となりました。
問2	答え 4 東海工業地域	静岡県太平洋沿岸に位置するこの地域は、浜松市のオートバイや楽器、富士市の製紙業など、独自の発展を遂げた都市が連なっているのが特徴です。中京工業地帯や京浜工業地帯といった大規模な工業地帯に挟まれながらも、輸送用機械をはじめとする多様な製造業が高いシェアを誇っています。
問3	答え 2 陶磁器	瀬戸市は日本を代表する陶磁器の産地であり、東日本では陶磁器のことを「せともの」と呼ぶほど一般的に普及しています。この地域は良質な陶土（粘土）が豊富に採れたため、古くから窯業が発展しました。
問4	答え 2 石川県の県庁所在地は金沢市であり、県名と都市名が異なっている。	中部地方の北陸三県（石川・富山・福井）のうち、石川県は県名と県庁所在地名が異なる県の一つです。石川県の県庁所在地は金沢市であり、富山県の西側に隣接しています。新潟県の県庁所在地は新潟市、長野県の県庁所在地は長野市、岐阜県の県庁所在地は岐阜市であり、他の選択肢は県名と所在地の組み合わせが誤っています。
問5	答え 2 飛騨山脈と赤石山脈の間に位置し、日本アルプスの一角をなす標高の高い山脈。	木曽山脈は長野県に位置し、西側の飛騨山脈、東側の赤石山脈とともに「日本の屋根」と呼ばれる険しい地形を構成しています。他の選択肢にある奥羽山脈は東北地方、越後山脈は主に新潟県付近、中国山地は中国地方に位置する山脈であり、所在地や地形的特徴が異なります。
問6	答え 4 木曽山脈	中部地方の中央部には、北から順に飛騨山脈（北アルプス）、木曽山脈（中央アルプス）、赤石山脈（南アルプス）という3つの険しい山脈が並んでおり、これらを総称して日本アルプスと呼びます。断面図において飛騨山脈と赤石山脈の間に位置する標高2000メートル以上の険しい山脈は、木曽山脈に該当します。
問7	答え 2 ファインセラミックス	多治見市周辺を含む岐阜県東濃地方は、良質な粘土に恵まれ、古くから陶磁器（美濃焼）の生産が発展してきました。この「土を焼いて固める」という伝統的な技術を高度化させ、原料の純度を高めたり化学組成を精密に制御したりすることで、熱や摩耗に強い「ファインセラミックス」という先端産業へと発展を遂げました。
問8	答え 3 時差のある世界各地からの便を柔軟に受け入れ、深夜や早朝の乗り継ぎ需要に対応するため	国際的な拠点（ハブ空港）として機能するためには、世界各国の都市との時差を考慮したスケジュール設定が不可欠です。24時間運用が可能であれば、深夜や早朝であっても到着便から別の便へのスムーズな乗り継ぎが可能になり、国際的な競争力が高まります。
問9	答え 3 夏の涼しい気候を利用した抑制栽培が行われ、出荷時期を平地とずらしている	中部地方（特に長野県や群馬県の高原地帯）では、夏の涼しさを利用して野菜の成長を遅らせ、他の地域が暑さで生産できない時期に出荷する「抑制栽培」が盛んです。これにより、夏のレタス市場において圧倒的なシェアを占めています。
問10	答え 1 桑畑	長野県はかつて養蚕・製糸業が非常に盛んな地域であり、カイコの餌となる桑の葉を収穫するための「桑畑」が各地に広がっていました。地形図において、製糸に関連する施設の周辺に桑畑の記号が密集しているのは、当時のこの地域の主要な産業基盤を反映した特徴的な景観です。茶畑や果樹園の記号と混同しないよう注意が必要です。
問11	答え 3 信濃川	全長約367kmにおよぶ日本で最も長い河川です。上流の長野県内では千曲川と呼ばれ、新潟県に入ると信濃川と名称が変わります。越後平野（新潟平野）を形成する要因の一つとなっており、稲作が盛んな地域の農業用水としても重要な役割を担っています。
問12	答え 3 扇状地	山地を流れる急峻な河川が平地に出る地点（谷口）では、勾配が急に緩やかになるため、川が土砂を運ぶ力が弱まります。それにより、砂や小石が堆積して扇状の地形が形成されます。同じ堆積地形でも、河口付近に形成されるものは三角州と呼ばれ、区別が必要です。
問13	答え 1 自然環境の影響を抑え、気温や湿度を管理することで、季節を問わず計画的に作物を生産・出荷できる。	施設園芸農業の最大の目的は、建物によって内部の環境をコントロールすることにあります。これにより、本来の生育時期ではない季節に栽培したり、天候不順による被害を防いだりすることが可能になり、市場の需要に合わせて安定的に出荷できるようになります。選択肢にある「都市に近い立地を活かす」ものは近郊農業、「収穫時期を遅らせる」ものは抑制栽培の特徴を説明したものです。